



E:Education
for
S:Sustainable
D:Development
O:omagari
m:minami

H.28.5.24 No.1

大曲南中ESD

朝風タイムオリエンテーションより

今年も朝風タイムがスタートしました。先輩から受け継いだ環境学習をさらに充実させていきたいと思ひます。今年はず年までの「準備された課題を、調査・検証してまとめ上げる学習」から、「自分たちで疑問をもち、問題解決をし、それを生活に生かす学習」へと、学習の質を高めることが目標です。そして自分たちの子どもの世代でも、安心して住める地球にしていく資質を育てていきたいと思ひます。



生徒会役員による、昨年の取組の説明

オリエンテーションでは、はじめに生徒会役員から、昨年の各学年の総合的な学習の時間について、体験活動を中心に紹介してもらいました。1年生は食育、2年生はエネルギー教育、3年生は国際教育を中心として、様々な学習が進められたことを、スライドショーをつかってわかりやすく説明してくれました。

その後、なぜ環境学習が必要で、私たちはこれから地球とどう関わっていかなければならぬのかの説明を受けました。

説明の要点

- ・地球は今、人間で言えば集中治療室へ入らなければならない状態である。
- ・それは、たった一種の生物、人間によって引き起こされた事態である。
- ・けれども人間は、生物の中でたった一種、他の生物のことを「かわいそう」と思える生物である。
- ・油まみれの海鳥や、沼に落ちた馬などを見ると「かわいそう」と感じ、中には必死に救出しようとすることもある。
- ・「かわいそう」と思うだけでは変わらないが、行動に移せば、行動に移す人が増えれば、未来は変わっていく。
- ・ESD とは、「なんとかしなければ」という思いを、行動につなげられる人を目指す学習である。
- ・朝風タイムでは、「進んで課題を見つけ」「学んだことを発信し」「生活に活用する」力を身に付けたい。
- ・未来の担い手として、学校での学びにとどまらず、それを実生活に活用していこう。

今年南中で目指すものをまとめたものが、右のESDポスターです。この内容を常に頭に入れて、学習を進めていきましょう。

E:永遠に S:住み続けるための D:土台づくり

【普通の学習で身に付けたい力】	【総合的な学習の時間で身に付けたい力】
・コミュニケーションを行う力	・進んで課題を見つける力
・批判的に考える力	・学んだことを発信する力
・多面的・総合的に考える力	・生活に活用する力

大曲南中ESD

「何とかしなければ！」という思いを行動につなげられる人を目指そう！

大曲南中ESDポスター